

渡辺達也・酒井佳子 ロゲ初戦 V

木村佳司

霧ヶ峰ロゲイン2008 2008年7月6日 長野県諏訪市

ジャパン・ロゲインシリーズの初戦を優勝で飾ったのは渡辺達也(サンスーシ) 酒井佳子(スキ-0研究会)

2008年7月6日 長野県諏訪市
霧ヶ峰ロゲイン2008



渡辺達也(サンスーシ)
第一回大会の優勝カップを手にする。

霧ヶ峰ロゲイン 2008年7月6日(日)

女子総合

- | | | |
|---------|-----------|-------|
| 1 酒井佳子 | TeamSki-O | 1363点 |
| 2 田島利佳 | Team 阿蘭梨 | 1170点 |
| 3 林 佳苗 | ラタマキュー | 1109点 |
| 4 佐野千恵美 | 小松市 OLC | 1103点 |
| 5 高橋香織 | 長野県協会 | 1100点 |
| 6 若松美和子 | | 1099点 |

男子総合

- | | | |
|----------|----------|-------|
| 1 渡辺達也 | サンスーシ | 1681点 |
| 2 柳下 大 | Team 阿蘭梨 | 1666点 |
| 3 村越 真 | Team 阿蘭梨 | 1613点 |
| 4 円井基史 | 多摩 OL | 1596点 |
| 5 田中きみのり | マツバ松塾 | 1594点 |
| 6 竹内利樹 | マツバ | 1563点 |

女子 50歳以上

- | | | |
|-------|--------|------|
| 1 堀本睦 | 静岡 OLC | 971点 |
|-------|--------|------|

男子 20歳以下

- | | | |
|--------|--------|-------|
| 1 谷川友太 | 名古屋大学 | 1361点 |
| 2 戸田瑛東 | 北大 OLC | 1358点 |
| 3 沢厚太郎 | 名古屋大学 | 1329点 |

男子 50歳以上

- | | | |
|--------|--------|-------|
| 1 須田 剛 | 長野県協会 | 1402点 |
| 2 久保喜正 | 京都 OLC | 1319点 |
| 3 小林二郎 | 愛知 OLC | 1225点 |

波乱 柳下破れる

ジャパンロゲインシリーズの第一戦は、日本ロゲインの第一人者、柳

下大が敗れるという波乱から幕をあけた。疲れが溜まっていたという柳下は精彩を欠いたがそれでも2位に入る強さを見せた。



2位 柳下 大 (Team 阿蘭梨)
最高標高地点車山山頂(1925m)を通過。
周囲は観光客でいっぱい。リフト営業中。

3位に入った村越は柳下とほぼ同一ルートを取って得点を重ねたが、制限時間まで8秒間に合わず、大幅減点を食らった。得点数は最高得点をマークしただけに減点100点が痛かった。

フィニッシュした選手たち大勢が記録読み取りを待っている中、制限時刻カウントダウンが行われ、そこに村越が飛び込んできたが間に合わなかった。



八島湿原の木道を歩く渡辺達也

今回のルールでは木道の上は走行が禁止され歩行のみが許可された。湿原周囲に広がる木道を休憩や補給に積極的に利用し、木道をうまく利用して高得点コントロールを獲得した渡辺が結果的に最高得点を叩き出し、優勝に輝いた。柳下・村越と全く違う戦略でコースを攻略している。



3位 村越 真 (Team 阿蘭梨)
フィニッシュ目の前にして厳しい表情。
タイムアウトが確実となった。

酒井佳子ぶっちぎり

女子は酒井佳子 (Team Ski-0) がダントツの得点で優勝した。この得点は男女総合でも20位に入るもの。酒井佳子に負けた男性は悔しい思いをしているだろう。

2位の田島利佳 (Team 阿蘭梨) はご存知もとオリエンテーリング日本代表。最近はアドベンチャーレースへの参加が多い。だがこのところ故障気味だった。無理をしない程度に走ったそうだがそれでも2位に入るところはさすがだ。女子の3位以下は激戦。トレイルランほかオリエンテーリング以外のレースにも参戦している人の活躍が目立った。

(木村佳司)